

かいりゅうば

平成20年 1月
国土交通省
東北地方整備局
仙台河川国道事務所
仙台海岸出張所

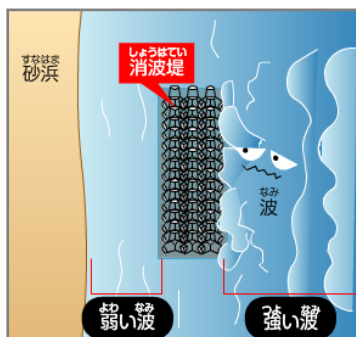
亘理郡亘理町逢隈
田沢字砂押35-1
TEL 0223-34-6970



工事完成のご紹介

検査を終えて完成した2件の「消波堤工事」のご紹介です。
平成14年度から着工した「消波堤工事」は、計画L=1,000mの内、平成20年1月末現在までL=900mが完成しています。

消波堤とは？

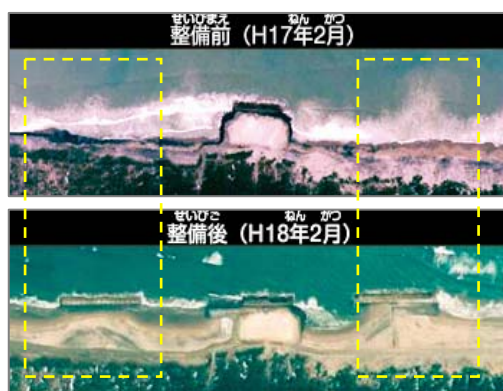


砂が消えた海岸の波うちぎわに、消波ブロックを積み並べた「消波堤」の壁を作ることによって、波の力を弱めさせ、砂浜がなくなるのを防ぐことができます。

また、背後には波が小さくなるため、砂が堆積しやすくなります。



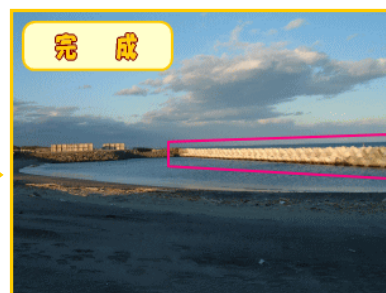
消波堤の整備効果



工事名「岩沼海岸蒲崎工区消波堤工事」 / 施工業者「春山建設(株)」
工事検査日 平成19年12月5日



工事名「岩沼海岸寺島工区消波堤工事」 / 施工業者「(株)橋本」
工事検査日 平成19年10月26日



工事前は波が直接砂浜に当たり流されてしまっていた砂も、この工事で消波堤が完成することで、波の力は消波堤で弱められ、消波堤の後ろの砂の消失を防ぐと共に、背面陸地側への堆砂の推進を図ります。

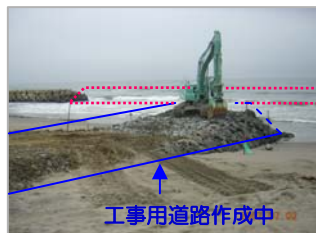




消波堤工事の完成まで

(岩沼海岸蒲崎工区消波堤工事より)

① 工事用道路の製作



目的 ◆ 工事車両が通る工事用道路を造ります。

波打ち際へブロックを並べるので、トラックやクレーンが近くまで行ける様に、石を敷き均して「工事用道路」を造ります。

これで波打ち際まで安全に、工事車両が通れるようになります。

② 消波ブロック製作



目的 ◆ 「消波ブロック」を製作します。

型枠を作り、コンクリートを打ち込んで消波ブロックを製作します。

大きなブロックなので、コンクリートを打ち込む時などは足場を組んでの作業です。

*この工事では、8tのブロック、456個を製作・使用しました。



この工事では、ブロック製作が夏場に行われました。夏の暑さでコンクリートが早く固まってしまうと、ヒビ割れなどが起きやすくなってしまいますため、固まり始めたブロックに真水を掛けて、温度を下げながらの製作でした。



③ 捨石工



目的 ◆ 消波堤の土台を造ります。

砂の上に直接大きな消波ブロックを置くと、その隙間からどんどん砂が波に持って行かれ、ブロックが沈下してしまいます。

それを防ぐために、トラックで運んできた石をバックホウで海の中に捨て込み積み上げて、波消波ブロックを置くための土台を造ります。

*この工事では、50kg~500kgの捨石を3062m³使用しました。

④ 消波ブロック据付



目的 ◆ 消波堤を造り、砂浜を守ります。

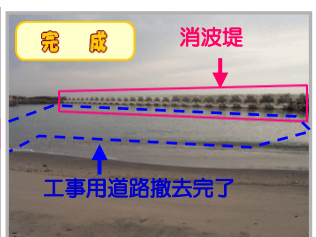
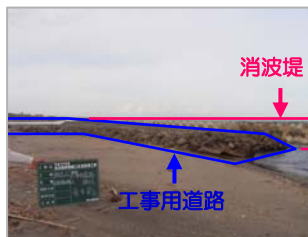
②で製作してトラックで運んできた消波ブロックを、1つづつクレーンで③の捨石で造った土台の上に並べていきます。

波が高い時、潮の関係で作業ができない日もあり、休日・夜間作業を行いました。

*この工事では、延長50mの消波堤を2箇所設置しました。



⑤ 工事用道路の撤去



目的 ◆ 工事前の砂浜の状態に戻します。

消波堤が完成した後は、工事用道路として敷き均した石を撤去して、工事前の砂浜の状態に戻します。(撤去した石は、他工事で再使用します。)

以上、工事用道路の撤去が終了して、「岩沼海岸蒲崎工区消波堤工事」は無事完成しました。